

# 体を動かして遊ぶの 楽しいな①

0・1歳児は、午前のおやつを食べ終わると自分で帽子を持ってきて外に行くことを楽しみにしています。バギーカーに乗ったり、友達の後をついていったりして真似をしながら同じ場所にいることを楽しんでいます。大好きな体操の曲をポーズでリクエストして、曲がかかると楽しそうに踊りだします。保育士や友達と一緒に体を動かす楽しさを味わいながら過ごしています。

言葉が出る子が増え、保育士に「ちょうだい」「どうぞ」など、仕草やその子なりの言葉を発しながら表そうとする場面が多くなってきて成長を感じます。子ども達との応答的なコミュニケーションを大切にしていきたいです。



## 体を動かして遊ぶの 楽しいな②

2歳児は、器具や遊具を使って大きな動きのある遊びをしたり、保育士の動きを真似してできる動きを見せ合ったりしています。年長児の器具や走る様子に興味を持ち、同じ遊びをしようとする子もいます。かけっこは、自分の名前が呼ばれると返事をしたり、ゴールにいる保育士の所まで笑顔で走ったりしています。“僕らは小さな海賊だ”の体操は、大きい組のお兄さん・お姉さんと一緒に踊りながら教えてもらったり、大きな声で掛け声を言ったりして楽しみながら踊っています。

ピアノの音を聞いて体を動かすリズム遊びでは、両足で跳んだり、手を伸ばしながら走ったりする動きが多く、できる動きを保育士や友達に見せながら楽しんでます。

少しずつ過ごしやすい日が増えてきました。“保育士や友達と一緒に楽しいな”と感じる気持ちを大切にしながら、子ども達の体も成長できるような遊びをしていきたいです。



みてみて！



ちょっとむずかしいポーズ！

てをおおきくふって…



タッチ！！